

久宝寺地区



発行者
久宝寺地区福祉委員会
委員長 津川 勝

八尾市北久宝寺2丁目1番1号
八尾市 久宝寺出張所 内
TEL 922-2233

許麻の里 沢辺に生ふる

かきつばた

君か手毎に

水やかかさん

(河内名所図会より)

マナー特集：安全・快適に暮らすためにマナーを守りましょう

マナーの向上を目指そう

久宝寺地区自治振興委員会

委員長 小松 照明

昨今、住民の公共マナーが悪くなってきたり、マナーの向上を求める声が強くなってきたりしています。

●マナーとルールの違い

マナーとは行儀、作法、あるいは相手への心づかいであって、あくまでも個人が自発的に守るものです。

このように、各個人の自覚によって、周りの人々が不快な思いをせずにやっていければよいのですが、それが無理と判断されてルールという罰則付の規則、規定になる場合があります。

例えば、元来、喫煙マナーは個人のモラルとされてきましたが、八尾市では路上喫煙マナー違反行為の規則を求める声が多くなって平成二十二年十月、路上喫煙に関するルールとして「八尾市路上喫煙マナーの向上を市民と共に推進する条例」を施行しました。

●どんなマナー違反が目だっているか

この間、久宝寺での『何でも言わん会』で指摘されてきたものとして、「ペットのフンの不始末」「タバコや空き缶などのポイ捨て」「道中いっぱいに広がったの歩行」「ゴミ出しのルールが守れない人」「携帯をかけたままの車や自転車運転」「傘をさしながらや無灯火の自転車運転」等があります。

特に「悪すぎる自転車マナー」は、自分だけでなく、周りの人に危険を及ぼすので、交通ルール遵守を地域全体に広めたいです。

●マナーが悪くなった原因について

二〇〇七年のある新聞の世論調査によりますと、日本人のマナーが悪くなったと感じる人は、「よく」「ときどき」を含めて八十八％に達している、原因について回答の多い順は「家族でのしつけに問題がある」「大人がマナーを守らなくなった」「他人の気持ちを考えなくなった人が増えた」となっています。

●マナーの向上のために

自分ではマナーを守っていると思っていっても、案外マナー違反していることがある筈です。自分自身が誰かの迷惑になっていないかを気遣う心が大切だと思います。

若者のマナー違反がよく言われますが、大人がお手本を示し、子どもに対する学校、家庭での「しつけ」を充実させましょう。

最終的には条例等のルールづくりで規制することも必要ですが、まずは住民一人一人の意識向上が大切と考えます。

自転車事故を防ごう

〈注意一秒 怪我一生〉

久宝寺地区福祉委員会

委員長 津川 勝

あつ危ない！

自転車に乗っていて

突然、路地から人や自転車が飛び出して来た

携帯を掛けながらの自転車が前から来た

前籠に荷物をいっぱい積んでふらついている

自転車と接触した

狭い道を傘をさした自転車と接触した

・ライトを点けない自転車が前から来た
・信号を無視して自転車は走って行った
など

こんな情景を毎日のように見かけますね。自転車事故にはいろいろな要因があると思いますがお互いにルールを守れば事故は大半防げるのです。

◆自転車と自転車が衝突：命を失う人もあります。怪我をして元気な姿に戻れない人も。

そんな危険が背中合わせの乗り物なのに、免許も要らず簡単に乗れる事が...とは思いますが、昔からあった乗り物なんです事故を起こしているのは、ルールを守らない人が多いからだと思えます。

何故交通ルールを守らないのか...と注意したら「車の来ない時に赤信号で待つなんて時間のロスや」「携帯して乗っていても事故にあったことは無い」などの返事。

◆ルールを守らなければ世の中は混乱する

スポーツにもルールはある。ルールを守らなければ試合にならない。こんなことは、みんな分かっている筈なのに...

◆新聞やテレビで毎日のように交通事故のニュースを見たときに...

もし自分の家族だったら...どうだろうか、今の幸せな生活はきっと暗転してしまうだろう。

もう一度家族でルールと、それを守ることを話して見たらどうだろうか。

きっとルールを守る家族がそこにいます。答だと思えます。

「路上喫煙マナー向上 推進活動」に 参加してみませんか！

- ・ 何度掃除をしても、道や公園からたばこの吸い殻がなくならない。
- ・ 歩きタバコをしている人とすれ違う時、タバコの火が当たりそうになった。
- ・ たばこの煙のため、その近くを歩いている間、ずっとイヤな思いをした。

このような経験はよくあることですし、身近な人からもよく耳にすることです。

歩行中や自転車や単車に乗りながらの喫煙や吸い殻のポイ捨ては、地域の美化を損ねたり、迷惑行為になるばかりでなく、時に危険な事故や火災にもつながりかねません。

八尾市では、平成二十二年十月に「八尾市路上喫煙マナーの向上を市民とともに推進する条例」が施行されました。この条例の目的は、八尾市の路上では「吸い殻のポイ捨てをしない・させない(美化)」「たばこによる火傷や服の焼け焦げ被害を起こさない・起こさせない(安全・安心)」、そして「他人の煙草の煙で不快な思いをしない・させない(健康)」ことにあります。この目的を達成するため、現在八尾市では「八尾市路上喫煙啓発指導員」を配置、「路上喫煙マナー向上推進員」の委嘱や「本活動を応援するサポーター」を募り、路上喫煙マナーの向上に向けて、それぞれの立場で精力的

な活動がなされています。

私は、昨年一月に「八尾市路上喫煙マナー向上推進員」として委嘱を受け、「路上喫煙マナー向上を図るための啓発活動」に同じ仲間とともに約一年間取り組んできました。

久宝寺小学校区では、他に庖刀崇浩さん、伊賀滋さん、友金節子さんが同じ立場で活動されています。

この間、近鉄八尾駅やJR久宝寺駅周辺での声かけ運動や地域イベントでの啓発活動を行ってきました。中でも、久宝寺地区では、すでにスポーツ大会や「すきやねん久宝寺」などの行事の際での啓発活動に福祉委員会の皆さまのご支援・ご協力を頂いています。今後ともよろしくお願い致します。

取り組みはまだまだ始めたばかりですが、活動を通して地域の皆さまの関心の高さやこの活動への期待の大きさを実感しています。

路上喫煙マナーの問題は個人のモラルによるものであり、地道に息長く、また幅広い方の参画により取り組まなければならぬテーマです。

「安全・安心で、美しい八尾市・久宝寺地区の実現」を目指して、活動に参加してみませんか！
皆さまのご理解・ご協力をお願い致します。

(総務部会 中島 茂)



久宝寺福祉委員会の基本目標

校区まちづくり協議会のまちづくりの基本目標

次の5つの基本目標を掲げて、さまざまな取り組みを行います。

- 【目標1】 町会加入を促進し、地域の多様な資源を活用して、**住民相互が助け合い、支え合うまちづくり**
- 【目標2】 世代間交流などを通じ、子どもから高齢者まで**みんなの笑顔があふれるまちづくり**
- 【目標3】 大震災の発生を想定した防災訓練や日常の防犯活動で、**安全・安心のまちづくり**
- 【目標4】 地域の環境を守り、「美しいまち 久宝寺」をめざす**まちづくり**
- 【目標5】 久宝寺寺内町などの歴史的資源を活かし、「歴史ある町並みと**ふれあいのまち・久宝寺**」をめざす**まちづくり**

編集後記

今回及び次回にわたりマナーと交通ルールについて、皆さんに考えていただくことにしました。

マナーを守る「安全・安心のまち」「美しいまち久宝寺」をつくっていきましょうではありませんか。

総務部会編集委員会